

とよおか地域づくり大会を開催

地域の取組み展示のコンテストを初開催

2月17日、豊岡市民プラザほつとステージで「とよおか地域づくり大会2019」を開催しました。取組み発表の後、参加した160人は24のテーブルに分かれ、取組み発表に対して意見交換を行いました。市の地域コミュニティアドバイザーで島根大学教授の作野広和さんからは、共同研究の報告とともに「取組みが充実してきた。多様な主体との連携が必要」と講評がありました。また本年度は、各組織の取組み展示と広報紙展示のコンテストも行いました。

《問合せ》コミュニティ政策課 ☎21-9020



①



②



③

①取組み発表(コミュニティたけの) ②テーブルに分かれての意見交換会 ③コンテストの投票

《取組み発表》

組織など	主な内容
コミュニティたけの	防災ワーキング、コミュニティたけの懇談会
コミュニティたづるの	たづるのサロン、たづるのコーラス演奏会
はにの里菅谷協議会	全世帯アンケート、地域コミュニティが区を支える取組み
桜・清流の郷 きよたき	桜の植樹、清滝のヤチャを広める、ボランティアカフェ
とよおかコミュニティ31	見て歩き(まちむらたんけん)、まちづくり座談会
地域おこし協力隊	上田芳史さんのコミュニティなかすじでの取組み



▲中竹野地区コミュニティ

《中竹野地区コミュニティ》
 地区資源マップや各部会の取組み、こんにやくの特産品開発の様子などの展示を行いました。同組織会長の木瀬堯后さんは「関心を持ってもらえたようで用意した資料も全て持ち帰ってもらえた。地域コミュニティづくりの苦労や喜びを共感できる皆さんから評価してもらえ、感謝している。これを励みに今後も頑張りたい」と語りました。



▲コミュニティ城崎

《コミュニティ城崎》
 2カ月に1回発行している広報紙「コミキノ」の平成30年度のダイジェスト版と現物展示を行いました。同組織会長の宮下隆司さんは「試行錯誤でこれまで作成してきた。紙面の作成は、単なる事業報告ではなく、関わっている人の願いや思いが伝わるよう心掛けている。投票を頂いた方に感謝の念でいっぱい」と語りました。

展示コンテスト最多得票数の展示品

■取組み展示部門

《中竹野地区コミュニティ》

■広報紙展示部門

《コミュニティ城崎》

運動健康ポイントで

ありがとうの聲が届きました♪

平成23年から始まった健康ポイント制度。皆さんの健康づくりのためられたポイントは、市内小・中学校、園などに寄付され、子どもたちに必要な用品(ソフトバレーボールやソリ、絵本や図書など)の購入に活用されています。

平成30年は約83万円

平成30年は、992人から総額83万2365円相当のポイント寄付がありました。希望先の57学校・園に寄付相当額を交付しました。

子どもたちを笑顔に!

地域コミュニティやPTA、家族などで健康づくりに取り



▲ポイントで購入したお散歩カー



▲運動健康ポイントシート

組んでいただき、ありがとうございます。ご紹介します。個人情報保護のために、各小・中学校、園などには寄付者の名前は伝えていません。個人に直接お礼を伝えることができませんが、子どもたちから「ありがとう」の言葉や生き生きとした表情が届いています。

すでに参加している方もまだの方も、自身の健康づくりを続けるためにも「運動健康ポイントシート」かスマホアプリ「とよおか歩子」の取組みに、参加してください。

※シートとアプリの併用はできません。

《問合せ》健康増進課
☎21-9095

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかく解説

豊岡のこころは目じゃ! 48

スマホアプリ「とよおか歩子」って?

誰でも登録・参加ができるぞ。

玄さん、スマホ持ってたの!? 何してるの?

これは「とよおか歩子」って豊岡市は、市民が歩くことによる健康づくりを勧めとるんじや。ほれ、去年6月に運動健康ポイント制度をリニューアルしたじやろ? それをスマホでもできるようにしたのが「とよおか歩子」なんじや。

へえ。歩子って名前、かわいいわ。

「歩こう」と「歩いて子どもたちに寄付しよう」という意味が込められとるんじや。

たまったポイントはどのようになるの?

目標歩数を達成したらポイントがもらえて、指定した市内小・中学校、園などに寄付できるぞ。学校や園は、子どもたちの図書や教材などの購入費に充てとる。

家族や地域みんなが健康づくりで歩いたポイントが、私たちのために使われるんだ。みんなが健康になつて、私たちも楽しい学校生活が送れるんだね。たくさんの方に参加してほしいなあ。

《問合せ》健康増進課
☎21-9095

登録方法



- ステップ① スマホでアプリをインストール (Google PlayかApp Store)「とよおか歩子」を検索、一部非対応)
- ステップ② 利用者登録の画面で次の必要事項を入力
- 在住か在勤を選択
- 氏名、住所、性別、生年月日、メールアドレスを入力
- ステップ③ 1日の目標歩数を設定する。
- 3千・6千・9千歩の3つから選択
- 目標歩数を達成すれば1日1ポイント(2.5円相当)を付与

でも「歩子」って面倒じゃないの? 登録さえしたら、歩数やポイントは自動管理されるしけえ、スマホを携帯するだけじゃ、市内に住んどるか、働いとる18歳以上の者で、対応するスマホを持つとつたら

